

原市場聖書教会

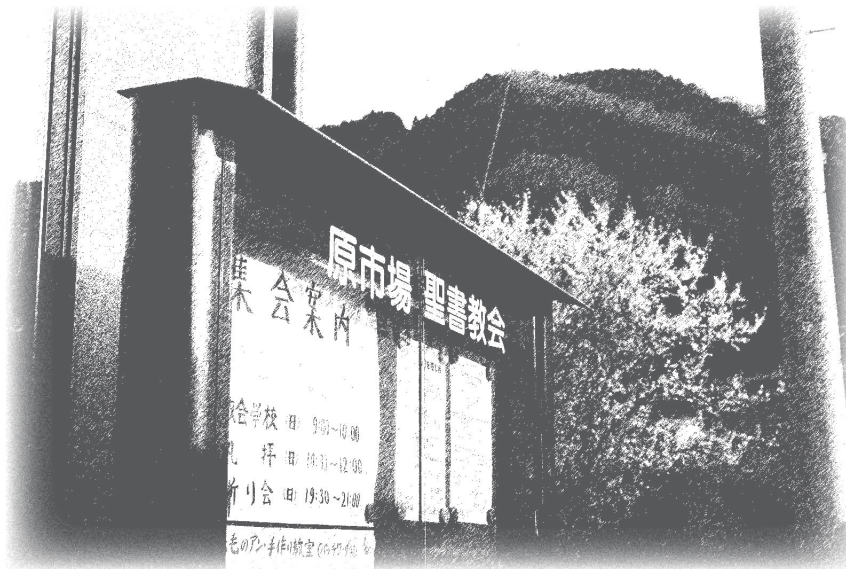
週 報

NO. 1059

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 7. 20

主日礼拝

2025年 7月 20日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多節子姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「求めて」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主を見上げて」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌404番「イエスはなれをよびたもう」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		本多節子姉	
聖書朗読	テトスへの手紙3章1節～15節	司会者	
説教	「義と認められた者の姿」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌465番「よびとのとがのために」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝福		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「義と認められた者の姿」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

テスへの手紙3章1節～15節

- 1, あなたは人々に注意を与えて、その人々が、支配者たちと権威者たちに服し、従い、すべての良いわざを進んでする者となるようにしなさい。
- 2, また、だれも中傷せず、争わず、柔和で、すべての人にあくまで礼儀正しい者となるようにしなさい。
- 3, 私たちも以前は、愚かで、不従順で、迷っていた者であり、いろいろな欲望と快楽の奴隷になり、悪意とねたみのうちに生活し、人から憎まれ、互いに憎み合う者でした。
- 4, しかし、私たちの救い主である神のいつくしみと人に対する愛が現れたとき、
- 5, 神は、私たちが行った義のわざによってではなく、ご自分のあわれみによって、聖霊による再生と刷新の洗いをもって、私たちを救ってくださいました。
- 6, 神はこの聖霊を、私たちの救い主イエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。
- 7, それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みを抱く相続人となるためでした。
- 8, このことばは真実です。私は、あなたがこれらのことを、確信をもって語るように願っています。神を信じるようになった人々が、良いわざに励むことを心がけるようになるためです。これらのことは良いことであり、人々に有益です。
- 9, 一方、愚かな議論、系図、争い、律法についての論争は避けなさい。それらは無益で、むなしいものです。
- 10, 分派を作る者は、一、二度訓戒した後、除名しなさい。
- 11, あなたも知っているとおり、このような人はゆがんでいて、自分で悪いと知りながら罪を犯しているのです。
- 12, 私がアルテマス・カティキコをあなたのもとに送ったら、あなたは何とかして、ニコポリスにいる私のところに来てください。私はそこで冬を過ごすことにしています。
- 13, 律法学者ゼナスとアポロが何も不足することがないように、その旅立ちをしっかりと支えてあげてください。
- 14, 私たちの仲間も、実を結ばない者にならないように、差し迫った必要に備えて、良いわざに励むように教えられなければなりません。
- 15, 私と一緒にいる者たちがみな、あなたによろしくと言っています。信仰を同じくし、私たちを愛してくださっている人たちに、よろしく伝えてください。恵みがあなたにすべてとともにありますように。

今月のワーシップ賛美

12. 主を見上げて

作詞・作曲 中山 有太

B \flat C Dm B \flat C
 あな た と と も に い き る よ る こ

Dm B \flat C Dm Gm F/A
 び 主 の 愛 に ぎ り こ の よ る こ び い ま 賛

B \flat C $\text{\textcircled{F}}$ F C/E Dm B \flat F/A
 美 し ま すー 主 を 見 上 ー げ てー 主 を 見 上 ー げ て う た うー え い

Gm C F C/E Dm B \flat F/A
 ー え ん の あ い を り ょ う 手 上 ー げ てー り ょ う 手 上 ー げ て う た うー あ い

Gm C 1. F 2. F F
 ー し ま す あ な た をー fineー む じ ょ

B \flat F/A Gm F/A B \flat F/A Gm C
 う け ん の あー い い ま 受 け 取 りー ま す よ る こ び わ きー 上 が るー 主 の

B \flat F/A Gm F/A B \flat F/A Gm C D.S.
 あ い に こー た え か ん し ゃ さ げー た い 目 を 上 げ か みー を 見 るー 主

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025 年 7 月 16 日御言葉

箴言 1 章 32 ～ 33 節

32, 浅はかな者の背信は自分を殺し、愚かな者の安心は自分を滅ぼす。

33, しかし、わたしに聞き従う者は、安全に住み、わざわいを恐れることなく、安らかである。」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●箴言は、ソロモンを通して書き記された、神の知恵の書物です。旧約聖書の中で「知恵文学」に分類されており、人生を歩む上での実際的な教えが数多く記されています。

その第 1 章では、神の知恵である聖書の声に耳を傾けず、自分勝手に生きることの危険性が語られています。

神様の声を見無視し、自分の欲望の声にばかり従って生きるとき、結果として自らを滅ぼしてしまうことになる……。それが 32 節で語られていることです。「愛」という言葉が日本で初めて訳されたとき、「ご大切」という言葉が使われました。

「愛」の反対語は「憎しみ」ではなく、**「無関心」**とも言われます。

命を与えてくださった神様は、私たちに無関心ではなく、深い愛と配慮をもって接しておられます。私たちを「大切な存在」として見てくださり、日々恵みを注いでおられます。

だからこそ、この神様の知恵に無関心でいるのではなく、関心を持ち、耳を傾ける者でありたいのです。

神の知恵（聖書）に耳を傾けるとき、私たちは自分の弱さや限界を知りつつも、そこから学び、成長していくことができます。そして、同じ過ちを繰り返さないように、神の愛のうちに歩みたいと願うようになります。

お互いに祈り合い、支え合いながら、神の教えに日々養われ、成長させられる歩みを続けていける私たちでありたいです。

今日という一日も、神様の愛の中で守られ、平安のうちに過ごすことができますように、お祈りしております。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。

●本日礼拝後の予定

礼拝後、第3回の学びを行います。テーマは

「プロテスタント教団教派の理解と福音の豊かさーなぜ教派が生まれ、どう違いを理解するかー」です。

どうぞご自由にご参加ください。 担当：本多崇兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・7月22日（火）～25日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗 or 原市場）

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムと、昼食があります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（7月27日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：ルカの福音書7章1節～10節

説 教：「距離は遠いが信仰は厚い」大嶋義隆師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「センドミー」「主を見上げて」

新聖歌38、新聖歌251、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多志依姉

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
7月13日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		6人			
	礼 拝		6+0人	6+2人	10+4人	28(22+6)人
			(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝			0人	0人	0人
7月16日（水）	祈 り 会		0人	1人	4人	5人

集会案内

7月23日（水）	祈 り 会	10:30～12:00
7月27日（日）	ハレルヤキッズ	9:30～10:10
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

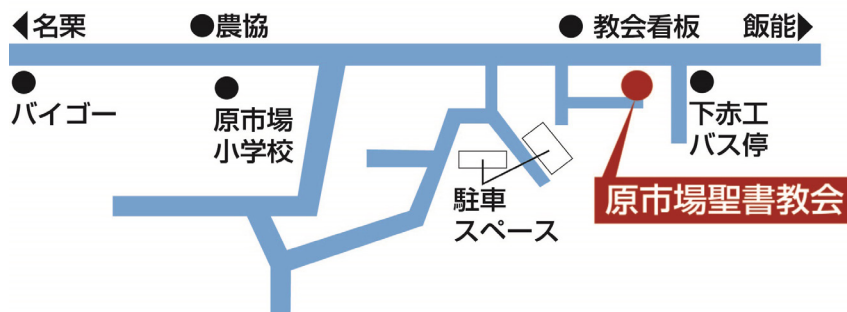
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ち ち・み こ・み た ま の お お み か み に - と こ し え か

わ ら ず み さ か え あ れ - み さ か え あ れ - アーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁